

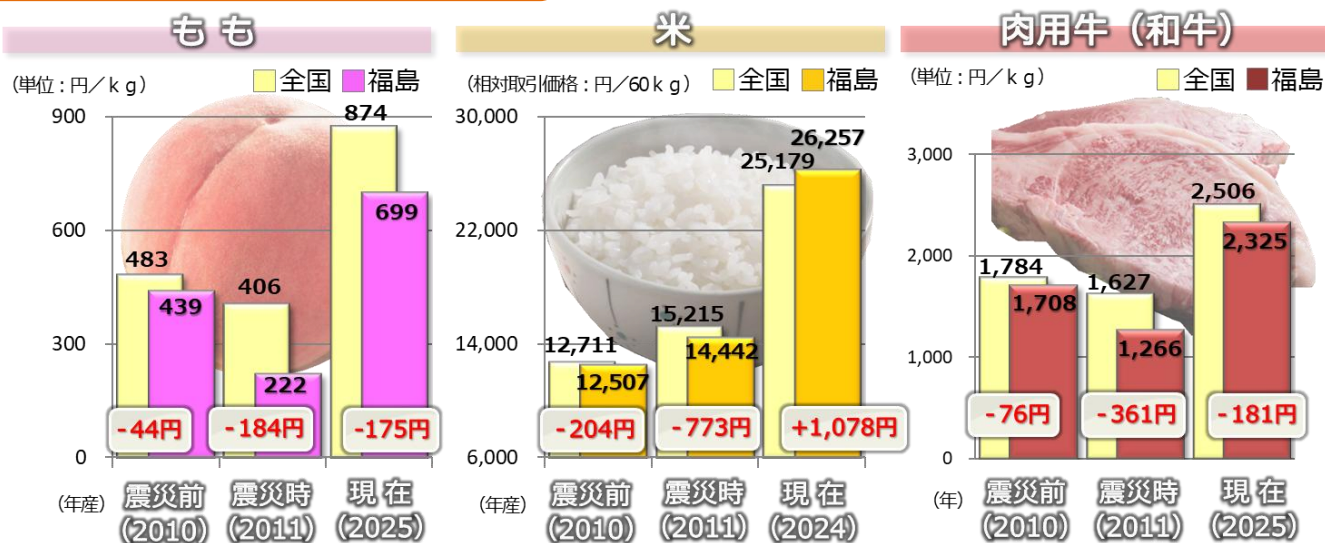
福島の食べ物はどうなったの？



福島県は、おいしい食べ物がたくさんあるよね。でも、原子力発電所事故の影響で、福島県産のももやお米などの**農産物の価格**が下がってしまったんだ。

今でも**全国価格との差が回復していない品目がある**んだよ。安い価格でしか売れないと、農家の人は困ってしまうよね…

主な農産物の全国との価格差



※全国的な米の価格高騰と同様、県産米の価格も上昇

震災の後には、たくさんの国と地域で福島県の食べ物の輸入をストップしたため、農産物の輸出货量は減ってしまったんだ。しっかりと検査をして、安全なことやおいしさをPRしてきたことで、今では、**輸出货量は増えてきているよ！**



県産農産物の輸出货量



※国内の主食用米が不足したことにより、輸出用米も不足し、価格が高騰したため減少

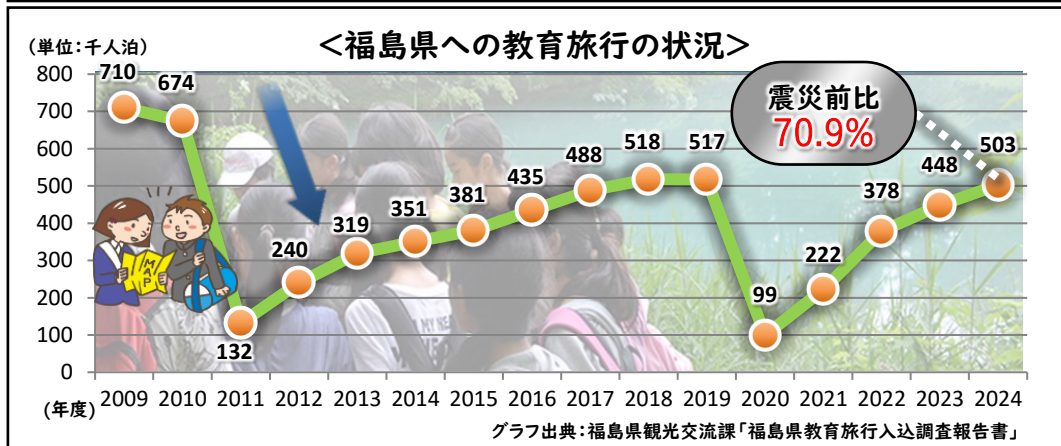
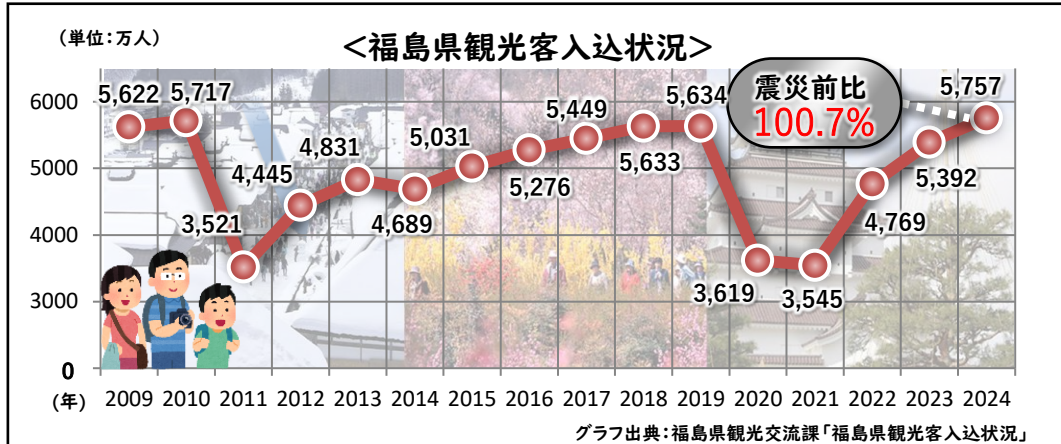
出典: 10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ (R8.7)

福島観光はどうなったの？



震災のすぐ後は、福島県への観光客や、教育旅行の人数は大きく減ってしまったんだ。
2019年頃にはかなり回復してきたけど、新型コロナウイルスの流行でまた大きく
下がってしまった。**コロナ禍以降は、観光客や教育旅行の人数が再び回復**してきているよ！

観光・教育旅行の状況



福島ならではの観光として、「**ホープツーリズム**」が注目されているよ。
東日本大震災・原子力災害伝承館や、震災遺構浪江町立請戸小学校など、震災の
被害や福島の今を学ぶために、国内外からたくさんの人が来てくれているんだ。



ホープツーリズム

東日本大震災・原子力災害伝承館



震災遺構浪江町立請戸小学校



Jヴィレッジ



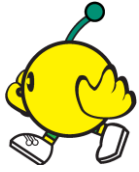
復興祈念公園(2026.5.2開園)



風評被害ってなんだろう？

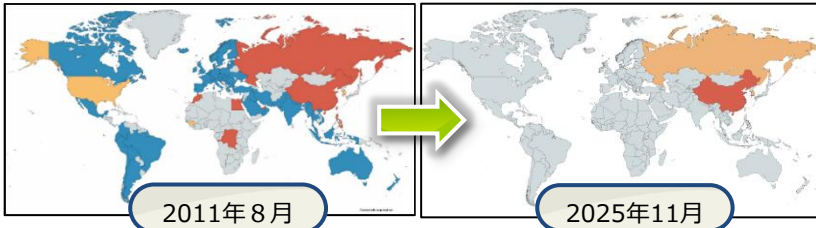
⑦と⑧で、福島県のももなどの値段が他の県よりも安いことや、教育旅行の人数が震災前の状況まで回復していないことを勉強したね。

間違った情報が広がることを「風評」といい、風評による誤解や思い込みで、福島県産のものや、福島県に来ることが避けられてしまうことを「風評被害」というよ。



海外や国内での状況

○輸入規制をしている国、地域 55⇒5 【2025年11月21日】



2011年8月

2025年11月

福島県産食品の**広い品目**で輸入停止している国・地域（12⇒3）中国・香港・マカオ

福島県産食品の**一部**を輸入停止している国・地域（4⇒2）韓国・ロシア

検査証明書の添付等により食品の輸入を認めている国・地域（39⇒0）

○風評に関する消費者意識の実態調査

< 食品の購入に際しての調査 > 【2026年3月 消費者庁】

（食品中の放射性物質を気にする人のうち、）

「福島県産品の購入をためらう」と回答した人

⇒ 4.0%

< 食品中の放射性物質検査について >

検査していることを「知らない」と回答した人

⇒ 69.1%



福島県では、風評を取り除くために、県内の放射線量の状況などの**正しい情報**と、**農林水産物や観光などの魅力**を国内外に発信したりする取組を進めているんだ！



福島県の魅力を発信



オリジナル品種の開発



福、笑い



サイクルツーリズム



海外での農林水産物のPR



浜フェスの開催